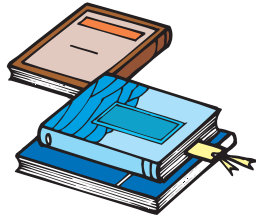


ほんの森

図書館 ☎ 84-3311



図書館休館日
毎週月曜日

開館時間の延長

7月1日～8月31日の平日のみ午後7時まで開館します。

特別映画会

『ライオンを探せ!』

日 時 7月29日(日)
午前10時・午後2時
上映時間 1時間22分
場 所 2階ハイビジョンホール
定 員 各回120名
入 場 整理券(無料)を7月1日(日)から配布します。
ご希望の方は図書館カウンターまでお越しください。



金曜映画会

『うなぎ-完全版-』

日 時 7月20日(金)
午後2時から
上映時間 2時間14分
場 所 2階ハイビジョンホール
定 員 先着100名
※整理券は不要です



文芸

◆俳句

ある筈の富士を隠して夏霞 浅野 茂子
郭公や托卵育ちご存知か 池田 逸子
母子追ふ昭和の森のシャボン玉 伊藤 敬子
空模様梅雨のはしりを兆しけり 伊藤 定男
老犬を胸に抱きけり梅雨の寒 今関満喜子
大山講みやげ話や駒回し 魚地 照子
白玉や遠き日のこと母のこと 江森 悦子
農作業梅雨は恵みの昔かな 大木 素風
樹木に闇沈み深めて梅雨入りか 大谷 武彦
余り苗尻に日の射す畦の風 川島 孝夫
短夜や夜半の目醒めや老を知る 桑名 大行
老鷲を追ひて歩めり古城かな 向後 寛
行々子母子五人の散歩道 越川せつ子
梅雨嵐ゆさゆさはげし今日竹 越川 福子
春の海うねりに夢を乗せてくる 小松 藤男

銚子にも夢二の女夏きざす 佐瀬 輝夫
快男子しようぶ湯に入る里帰り 宋倉 道子
明け易し灯台遠く灯をこぼす 玉虫 栗扇
福寿会お変わりをして豆御飯 戸村 静華
天井に水影映す梅雨晴間 福田 幸子
茄子胡瓜ピーマン植るし夜雨かな 布施 和代
遠会釈日傘匂ひて過ぎにけり 丸山 照美
寂しさに又吹く梅雨の口笛を 山口 一秋
弥次郎兵衛春行く夜の揺れつづく 渡部 和秋

田も畑も作物育つ時の来て 緑ひと色見る目にやさし 永籐 滋
県会の議員候補の差し伸べし 手は大きくて温くとかかりけり 池田 春江
定刻に循環バスは通り過ぐ 雨に外出ためらひるるに 押尾 輝子
草引きて絶えしと思ひし掖花が うす紅に一本咲けり 芹川 初子
畑より友は大根抜きくれて 葉っぱの料理も教へくれたり 西山満里子
橙の白き小花の咲きそめて 揚羽蝶ひとつ忙しく飛び 長谷川正子
三月余も咲きてくれたるパンジーを 抜き取りるたり植ゑ変へせむと 八角 三枝
亡き夫の好物たりし酒饅が 仲よき友から今日届きたり 田崎 尚美
神善寺の大櫓の木に手触れつつ 千年生さし力いただく 平山 芳子
高山の春慶塗りに心惹かれ 菓子器をひとつ買ひ求めたり 佐瀬 初音
靴のまま幼の座席に立ちあるるも 母親二人語りつづける 島田ますみ
鍾乳洞の中を五十米落下する 滝の地鳴りの耳に痛しも 斎藤つね子

◆短歌

社保庁は市民を下足でふみにじり 責任のがれは梅雨のごとし 越川 義則
華やかなジャーマンアリス純白は 花嫁着飾るドレスと見紛ふ 安田 和子
遠き世に祖の植ゑたる稲荷様の 杉を若きら伐りてしまへり 吉岡 信子
潮の香を浴びて歩める九十九里 風に砂子は頬を打ちくる 鈴木まさ子